

先輩職員からのメッセージ (税務職員試験採用職員)



三澤 駿 人 (Hayato Misawa)

北見税務署 個人課税第1部門
平成23年採用

H23. 4月～24. 3月	普通科研修
H24. 3月	札幌南税務署 資産課税第1部門
H25. 4月～25. 6月	初任者基礎研修
H27. 7月	現職

※ 所属は平成28年1月現在です。

現在のしごと

私の仕事は、相続税、贈与税、所得税の中の譲渡所得、山林所得の申告相談や税務調査です。

相続税調査では、亡くなった人の財産がいくらあるかを確認します。財産を管理していた人が亡くなっているため、通帳などの書類を基に、相続人の話を丹念に聞き取り、財産がいくらあるかを見極めなければならない所が相続税調査特有の難しさです。

また、申告相談においては、専門用語を用いるのではなく、平易な言葉で分かりやすく丁寧に指導するように心がけています。

国税庁発足時にハロルド・モスより贈られた、「正直者には尊敬の的、悪徳者には畏怖の的」という言葉を心に刻み日々努力をしています。



普通科研修 (学寮生活の思い出)

普通科研修は、研修所の教育官による税法科目のほか、著名な大学教授から民法、商法といった法律・経済科目等も幅広く学ぶことができます。

研修中は寮で集団生活をします。寮に入寮した初日に先輩職員に叱られたときは、1年間の学寮生活を過ごせるか不安でしたが、同期と助け合い、乗り切ることができました。研修時代を思い返してみると、蘇ってくるのは、苦しかった試験勉強などの思い出ではなく、同期と過ごした楽しい日常の思い出ばかりです。

税務署に配属となり、同期が各地に散らばった今でも、悩みがあれば気軽に相談できる、かけがえのない友人を、研修を通して見つけることができました。

国税を目指す後輩へのメッセージ

税務の職場は、専門的な知識が必要であり、頻繁に税法の改正が行われるため、自己研さんをしなければなりません。また、高度な専門研修を受講する機会も多く、税のスペシャリストを育成する環境も整備されています。

更に、税務調査や納税相談などの機会を通して、様々な人と関わることで、一人の人間として、ひと回りもふた回りも成長できる魅力的な職場です。ぜひ税務署で一緒に働きましょう。お待ちしております。

